

— 静かな夜と空を返せ —

発行日：2019年8月26日

発行者：大沢豊／福本道夫

No.40

横田・基地被害をなくす会 NEWS

原告団 NEWS No.31

合同
発行

連絡先：〒196-0001 東京都昭島市美堀町3-13-1 留守 TEL&FAX：042-542-5625

E-mail：なくす会⇒yokota_nakusukai@yahoo.co.jp 原告団⇒yokota9th@yahoo.co.jp

Webサイト <http://yokota-nakusukai.sakura.ne.jp/> (注！変更しました。)

発行：横田・基地被害をなくす会／第9次横田基地公害訴訟原告団

※NEWSは「横田・基地被害をなくす会」と「第9次横田基地公害訴訟原告団」の合同発行です。

東京高裁前 9月17日 (火)14時集合＝結審？

直接傍聴行動に参加の方は、14時東京高裁正門前に集合！

8階809号法廷の傍聴席を埋めつくそう

前回NEWSでお知らせしましたように、9月17日に、控訴審は審理が開かれ、この1回だけで結審になる可能性が高いと思われます。

◇9月17日の行動は、以下を参照してください。

◇瑞穂・昭島からバスに乗って参加の方

① 11時00分：JR箱根ヶ崎駅西口出発

② 11時30分：JR昭島駅南口経由

※バスの方には簡単な昼食を用意します。

③ 14時00分：東京高裁正門前で事前集会

④ 15時00分：8階809号法廷で弁論

⑤ 16時30分：衆議院第1議員会館で報告集会（裁判所からバスや電車移動）

⑥ 17時30分：衆議院議員会館出発

⑦ 19時00分：昭島駅到着

⑧ 19時30分：箱根ヶ崎駅に到着
(バス移動のため、時刻は目安です)

バスでの参加希望者は、必ず、棟棠(ていとう)＝090-1468-4211、塚本＝090-4227-8598まで連絡を。

9月17日14時
集合(正門前)



弁護団は、1回の審理で終わらせないために、準備書面（裁判所に提出する書類）で、原告団と横田・基地被害をなくす会は高裁前での宣伝活動で、「高裁は丁寧な審理を行え。」「1審判決は、原告の被害を十分に把握していない。」「オスプレイ配備による騒音回数や危険の激化」「燃料等の流失事故」「防音工事の経年劣化」「様々な日米合意違反の飛行」等の事実が明らかになる中で、原告の声＝被害者の声を聴かない、現地に来て被害の実態を体験しようとしないう高裁の強

行な訴訟進行には納得できないことをアピールしています（同封の別紙参照）が、今のところ、裁判所側は「結審」予定の変更の動きを見せていません。

バスでの参加希望者は、1ページのとおり、原告団事務局長・棟棠（ていとう）、なくす会事務局長・塚本に必ず連絡してください。

バスは補助席を入れて50人乗りですが、定員や軽食の準備の都合がありますので、よろしくお願いたします。

オスプレイ配備で被害増大～6・7月のアンケート実施で判明

横田・基地被害をなくす会 事務局長 塚本 秀男

先日行いましたオスプレイと横田基地の騒音に関するアンケート結果は、以下の通りでした。

1. 実施期間：2019年6～7月
2. 対象人数：121人（第9次横田基地公害訴訟原告）
3. アンケート回答数：70人（原告の家族で非原告の2人を含む）回収率56.9%
4. アンケート集計結果：

※%の数値は、回答数／有効回答数

◇問1 航空機騒音による被害を特に感じる時間帯は、いつですか（複数回答可）。

（有効回答数69）

- ①早朝（6時～8時） 22人＝31.9%
- ②午前中（8時～12時） 20人＝29.0%
- ③午後（12時～19時） 48人＝69.6%
- ④夜間（19時～22時） 47人＝68.1%
- ⑤夜間～早朝（22時～6時） 17人＝24.6%

◇問2 あなたは、オスプレイの音と他の飛行機の音の違いがわかりますか。

（有効回答数68）

- ①わかる 66人＝97.1%
- ②わからない 2人＝2.9%

◇問3 オスプレイによる騒音被害を感じた時間帯は、いつですか（複数回答可）。

（有効回答数67）

- ①午前中（8時～12時） 6人＝9.0%
- ②午後（12時～19時） 50人＝74.6%
- ③夜間（19時～22時） 49人＝73.1%

◇問4 オスプレイの音について、どのように感じましたか。自由にお書きください。

※別紙参照（回答をそのまま記しました）

◇問5 オスプレイの音だと思われる（従来のエンジンテスト音や暖機運転音とは異なる）継続音が、横田基地の方向から鳴り響いていると感じた経験がありますか。

（有効回答数64）

- ①ある 33人＝51.6%
- ②ない 31人＝48.4%

◇問6 （5で「ある」と答えた方）5の継続音について、どのように感じましたか。自由にお書きください。

※別紙参照（回答をそのまま記しました）

5. アンケートの若干の考察

◇問1 12時～22時の時間帯に騒音被害を感じている人が圧倒的に多い。この時間帯にC130など常駐機の低空飛行訓練などが頻発していること、及び、昨年からはオスプレイの飛行訓練

（3ページに続く）

も加わり被害を感じている人が多いことがわかる。他方、就寝時間の時間帯に被害を感じている人が4人に一人以上となっており、睡眠妨害が深刻となっていると推定される。

◇問2 ほぼ全員が「オスプレイの音とわかる」と回答している。従来の軍用機騒音とはあきらかに違う異質な音（低周波音・重低音・振動など）ととらえていることがわかる。

◇問3 オスプレイによる騒音被害を感じる時間帯は、午後・夜間（12時～22時）と約74%の人が回答している。富士演習場などとの往復や横田基地内と隣接地上空における低空飛行、ホバリング、離着陸などの訓練がこの時間帯に頻発している事と密接に関係していることがわかる。

◇問4 オスプレイ騒音の特徴として、一つには、低周波音質・風圧によって「窓ガラスや床が振動する」「地震のような地響きで家が揺れる」「軽い物が棚から落ちる」などの物理的な被害を訴える人が多いことがわかる。二つには、低周波音・重低音によって「体や頭にズシンズシンと響

く」「耳鳴りが残存する」「気持ちが悪くなる」「音で気持ちが悪くなることは、」などの身体に異常がおきるとの指摘も多い。墜落の不安を抱く人も少なくなく、一部の人であれ、「ケイタイ作動停止やインターネットの利用できなくなるなどの被害」を訴える人がいる。

◇問5 横田基地と自宅との距離の遠近や風向きの違いなどから経験の有無や経験の強弱はあるものの、50.8%の人が「経験ある」と回答している。地域的には昭島市在住の21人中の12人、瑞穂町在住の8人中の6人が「経験ある」と回答している。基地内と隣接地域における頻繁なオスプレイ訓練実態との関係が推定される。

◇問6 問5の回答と重複が多いが、「訓練終了後の21:50頃になると基地内から大音響が水平に聞こえて響き渡る。大規模な戦闘行為の発生のような迷惑音」と指摘する、基地に近接して居住している人からの指摘もある。オスプレイ配備後の基地からの騒音被害の特徴をよく表している回答と思われる。

オスプレイが私たちの家の上空で射撃訓練を実施している

（横田・基地被害をなくす会 事務局）

オスプレイが機関銃を機外に突き出し、銃口を下に向けて飛行している姿が何度も目撃されています。これは、昨年6月29日以降

のことで、少なくとも40回以上は目撃されています。



銃口を機外に向けて飛ぶオスプレイ
(2019年3月13日横田基地上空)
*写真提供: 羽村平和委員会

*内部が見えるように、写真を明るく処理した。

私たちの抗議・要請に対し、米軍は、防衛省を通して「通常の訓練だ。」「銃弾は入っていない。」と説明していますが、銃弾が入っていようがまいが、射撃訓練を私たちの家の上で行っていることは事実です。

また、オスプレイ配備時の説明では、横田基地周辺で射撃訓練を行うとはされていませんでした。

私たちは、人殺し訓練の標的にされることを拒否し、人殺し訓練を認めません。

一移転跡地問題で住民説明会開催 勝ち取ったものと今後の闘い

住みよい美堀町を求める会 会長 小柴登志江

なくす会 NEWS・No38（原告団 NEWSNo29）で掲載しました、昭島市美堀町地区の国有地＝移転跡地利用者に対する明け渡し問題の現状を、原告でもある小柴さんに投稿していただきました。

8月19日、昭島市民会館大ホールで北関東防衛局による住民説明会が開催されました。これは米軍横田基地滑走路の延長線上に居住する私たち「住みよい美堀町を求める会」住民が再三に亘って求めてきたものです。

会ではこの機会を捉え、「無断使用」をてこに移転跡地＝国有地の鉄柵囲い込みを正当化しようとする防衛省に反撃をしようと準備しました。1週間前には「住民の声で囲い込みを断念させよう！」の美堀町通信第四号を地域に全戸配布、当日会場入り口では「防衛局の一方的な説明の場にさせてはいけません!!」のチラシを手渡しました。

◇勝ち取ったもの・その1

～報道の締め出しの撤回

北関東防衛局後藤管理部長の挨拶が終わり報道関係者の退出を求めると、自然発生的に「なぜ報道関係者を締め出すのか」「民主的にやれー」といった声と支持する拍手で、騒然となり部長は報道締め出しを撤回しました。

◇勝ち取ったもの・その2

～「無断使用」の撤回・謝罪

挨拶が終わると、ただちに会の世話人が立ちあがって、説明会の内容と進行について発言。無断使用を撤回し、美堀町をいかに住みよいまちにしていくのか、本日の説明会を住民、防衛局、昭島市の三者で協議を重ねていく第一歩と位置付け、これで終わらせるのではなく2回、3回、4回と協議を重ねるべきと訴えました。

するとすかさず、住民が立ち上がり「無断使用を撤回しろ」「50年間を俺に言わせれば国は土地を放棄したんだよ」「毎年横田防衛事務所の所長

が来て、きれいにしてくれて、ありがとうと言って帰ってるんだ」と。これに促されるように同様の発言が続き、支持する拍手と住民の怒りで会場は熱気に包まれました。

部長は、無断使用という言葉に変えて、「使用許可を得られずに使用してきた」とこの場で表現を変えさせていただくので、それでよろしいでしょうかと提案をしてきたが、同一内容と判断できること、および無断使用の文言は文書で出されていることから、住民は文書の再交付を求め、後藤管理部長はそれを了承することとなりました。

◇今後の闘い・その1

～昭島市に主体的に係わらせる

昭島市は当日、長澤企画部長以下計4人が来ましたが、再三の要請にもかかわらず、市長は来ませんでした。そして開演前には舞台裏で防衛局と密談。これに気付いて追及すると、「机の配置を相談していた」と。更に6月議会の無断使用



かとの質問に「市としては無断使用という考え方はございません。国としても隣接している方が使用しているということを確認していた」と答弁した事実を否定し、無断使用ではないとはとっていないと答弁を覆しました。

上は市長から下まで、当事者意識を欠いており、会が最も求めている美堀町のまちづくりの観点からの行政の責務への真摯な取り組みは現在のところ見受けられません。昭島市の怠慢を今後も厳しく追及していくことが最重要課題です。

◇今後の闘い・その2

～同意書を提出しない

有償貸し出しの件で浮足立っている住民がいます。「早く応募しなきゃ。ほかの人に借りられちゃう」と大きな声で話していました。防衛局の餌にすぐ飛びつく人に、どうやって踏み止まってもらうか。そのための働きかけをどのように組み立てていくか。

防衛局の提示内容は、同意書を提出した箇所に

は公募を掛け、複数の応募に対しては抽選で決定する。駐車場・資材置き場は 15㎡ 3,500 円 / 月、家庭菜園は 10㎡ 1,500 円 / 月と市場価格 (?) 並の高額で貸し出すというものです。美堀町地域の 1 区画 50 坪を例にとれば、24,793 円 / 月となります。高齢者の多い美堀町でこんな高額の使用料を毎月払って借りる人が何人いるでしょうか。借り手のない国有地はすべて鉄柵で囲むとの説明ですから、鉄柵だらけのまちになるのは、必定です。駐車場については、そこを除外して鉄柵で囲われるのですから、住みよい美堀町には程遠い、檻のまちが出現します。そんなまちの風景を故郷に育っていく子どもたちの、精神面への影響は計り知れないものがあることでしょう。

同意書はこれまで通り提出しないこと。これを運動の要にしていくことで、檻のまちにはさせません。そして、同意書提出者に対しては、同意書撤回ワークショップへの参加を働きかけ、撤回運動に取り組んでいきます。

横田基地で…

燃料等流出事故が 134 件

今年 6 月の毎日新聞記事によると、2010 年から 2017 年までの 8 年間で航空機燃料などの流出事故が 134 件ありました。そして、そのうち日本政府に報告されたものは 3 件だけでした。

さらに、昨年 12 月の沖縄タイムスによれば、アメリカでは有毒物質として規制されている有機フッ

素化合物 PFOS (ピーホス) を含む泡消火剤 3,161 リットルが流出していたことも明らかになりました。

有毒物質が地下水に混入していると思われます。

これらの記事は、どちらも米国情報公開制度を使って、新聞社が入手した記録を分析したものです。これを受けて、日本政府が米国に対し物申したという情報はありません。 <原告団事務局>

横田基地中ほど東側にある火災訓練用の黒焦げになった機体。右奥は管制塔＝泡消火剤が使われていた疑いがある。



1 新聞 2019. 6. 26 第51591号 【明治5年創刊】

米軍流出事故134件

燃料など 通報3件のみ

在日米軍司令部がある米軍横田基地(東京都福生市など)で、2010、17年に航空機のジェット燃料が流出するなど事故が少なくとも134件起った。ところが毎日新聞が入手した米軍の内部資料から判明した。このうち外務省に通報があったのは3件しかなかった。日米両政府は環境事故について情報共有の基準作りを進めてきたものの、依然として基地内で起きた事故のほとんどを日本側が知る事ができない実態が浮き彫りになった。米軍側は流出の大部分は「除去され」た人の健康にはないとしている。

【川上英典】

78歳で換機▽16年9月 からジェット燃料20リットルに飛行中のC-130輸送機(約9000キロ)がそれぞれ流出するが、具体的な内容が確認できた事故が134件に上った。10年以上にわたる流出事故(流出量)を日本側が把握

一方、外務省は、17年までの米軍からの報告を受け、流出事故は、地元の流出事故は、にKC-10空中給油中にホースから

住民不

解説) 米軍などの流出事故の密日本側が把握

米軍流出事故134件

燃料など 通報3件のみ

3月に CU クラップ

米軍の情報を開示制度を使って入手した横田基地の資料

千葉県

7/22-8/24 の CV-22B オスプレイの動向

月日・曜日	時刻	機番	方向	動作	備考・記事
7/22 (月)	10:00	CV-67		離陸	3機は岩国経由で嘉手納基地に。10:34 静浜基地, 11:15 中部国際空港で目撃
	10:12	CV-75		離陸	3機は 12:00, 12:12, 12:20 岩国着陸～13:16, 13:21, 13:24 岩国離陸
	10:23	CV-74		離陸	3機は嘉手納に向かう～15:30 過ぎに嘉手納基地に着陸
7/23 (火) ～ 7/25 (木)		CV-67 CV-75 CV-74			嘉手納基地を起点にして, 伊江島などで訓練。 (訓練内容不明)
7/26 (金)	19:02	CV-67		着陸	岩国経由
	?	CV-75		着陸	
	19:17	CV-74		着陸	
7/30 (火)	16:17	CV-75		離陸	17:18 に戻り, 基地北側でホバリング・ホイススト訓練。銃口目撃。
	?	CV-75		着陸	
	17:41	CV-71		離陸	18:48 に戻り, 離着陸, ホバリング訓練～基地西側で旋回, 離着陸, …
	20:36	CV-71		着陸	…ホバリングを繰り返す。銃口目撃
7/31 (水)	?	?		離陸	13:23 あきる野市で目撃。
	?	?		着陸	
8/1 (木)	15:51	CV-75	南	離陸	
	18:33	CV-75		着陸	
8/2 (金)	12:54	CV-67		離陸	昭島, あきる野, 青梅, 瑞穂上空を飛行し着陸
	13:02	CV-67		着陸	
	17:48	CV-67		離陸	昭島, あきる野, 青梅, 瑞穂上空を飛行し着陸
	17:56	CV-67		着陸	
8/3 (土)	7:43	CV-75	北	離陸	8:01 横須賀基地に着陸＝同基地友好祭に展示。
	15:15	CV-75		着陸	15:13 に横田に戻り, 着陸までホバリング?
8/6 (火)	15:50	CV-75	南	離陸	
	15:50	CV-74	南	離陸	
	18:16	CV-75		着陸	
	18:16	CV-74		着陸	
	19:09	CV-75	南	離陸	20:47 に戻り, 基地南側でホバリング～昭島・あきる野・青梅・瑞穂～基地…
	19:09	CV-74	南	離陸	…ホバリング, 離着陸～基地西側地域を旋回～基地に戻って諸訓練…繰り返す
	21:20	CV-75		着陸	
8/7 (水)	15:52	CV-67	南	離陸	16:12 厚木に着陸～約5分で離陸～南～北上空通過～また通過。16:32 離陸
		CV-67		離陸	基地周辺 16:58 に帰投～東側誘導路でホバリング, 離着陸～基地南～基地西～北上
	18:16	CV-67		着陸	～基地内でホバリング・離着陸～基地南から右回りの西側旋回など10回ほど
	18:51	CV-67		離陸	北西方向へ
	21:06	CV-67		着陸	21:01 に戻り, 北側でホバリング後着陸
8/8 (木)	15:56	CV-67	北	離陸	銃口目撃。
	16時過	CV-74		離陸	CV-22 ②機が三沢基地に 18:11 と 18:27 着陸し, その後離陸。
	21:01	CV-74		着陸	
	21:31	CV-67		着陸	21:25 帰投し, 基地南側でホバリング (C-130J ③機がパスするまで待機)
8/12 (月)	15:49	CV-71	南	離陸	
	15:49	CV-74	南	離陸	銃口目撃
	21:30	CV-71		着陸	21時頃帰ってきて 21:30 頃までホバリング, 離着陸, 基地西側を旋回訓練
	21:30	CV-74		着陸	
8/13 (火)	15:52	CV-67	南	離陸	富士演習場で目撃情報
	15:52	CV-74	南	離陸	
	17:40	CV-67		着陸	17:24 に戻り, ホバリング, 離着陸訓練, 基地西側旋回を繰り返す。
	17:40	CV-74		着陸	銃口目撃
	18:24	CV-67		離陸	訓練を再開し, 18:32 ②機とも西方面へ飛び去る
	18:24	CV-74		離陸	
	21:12	CV-67		着陸	20:22 頃帰ってきて, ホバリング, 離着陸, 基地西側を旋回訓練
	21:12	CV-74		着陸	
8/17 (土)	9:54	CV-74	北	離陸	岩国基地 11:38 着・12:45 離陸～嘉手納基地
	10:06	CV-71	北	離陸	岩国基地 12:01 着・12:51 離陸～嘉手納基地
	12:15	CV-67	北	離陸	岩国基地 13:56 着・14:45 離陸～嘉手納基地
8/20 (火)	11:30 頃				横田基地に居残りの2機, 姿見えず。格納庫か?
8/22 (木)	14:30 頃				1機のみ駐機場に姿あり。
8/24 (土)	14:30	CV-67		着陸	沖縄から帰投
	14:47	CV-74		着陸	
	18:52	CV-71		着陸	

「うるさい!」と思ったら…

各自治体には、苦情としてお伝えください。件数が記録されます。

抗議先一覧

横田基地：042-552-2511
 航空自衛隊横田基地：042-553-6611
 防衛省北関東防衛局：048-600-1800
 防衛省横田防衛事務所：042-551-0319
 外務省：03-3580-3311
 東京都庁：03-5321-1111
 瑞穂町役場：042-557-0501
 羽村市役所：042-555-1111
 福生市役所：042-551-1511
 昭島市役所：042-544-5111
 立川市役所：042-523-2111
 武蔵村山市役所：042-565-1111

日野市役所：042-585-1111
 八王子市役所：042-626-3111
 あきる野市役所：042-558-1111
 青梅市役所：0428-22-1111
 入間市役所：04-2964-1111
 飯能市役所：042-973-2111

8/20 横田基地サ
 ウスゲート内で
 異常反応・警備
 の自衛隊とMP



三ニ教研フィールドワークから

経過報告と今後の予定 (2019年6月21日～)

- * 6/21 オスプレイ横田配備反対連絡会
- * 6/22 横田基地包囲平和行進 (三多摩平和運動 C 主催)
- * 6/24 三多摩地域東コース・カンパ&諸要請
- * 6/25 弁護士・原告団会議
- * 6/27 都心の労組等諸要請
- * 7/3 東京平和運動 C 常任幹事会で要請
- * 7/4 なくす会+原告団役員会議
- * 7/12 全国基地連・総会準備会 in 厚木事務所
- * 7/16 三多摩地域西コース・カンパ&諸要請
- * 7/19 オスプレイ連絡会周辺自治体要請
- * 7/20 横田デモ&集会で発言
- * 7/23 オスプレイ連絡会青梅市要請
- * 7/23 弁護士・原告団会議
- * 7/26 オスプレイ連絡会周辺自治体要請
- * 7/27 オスプレイ署名+宣伝行動 in 昭島駅
- * 7/29・30 弁護士に諸書類届
- * 7/31 高裁へ原告側補充書面提出<弁護士>
- * 8/1 高裁ピラ (8/7 用) 入稿
- * 8/1 なくす会+原告団役員会議
- * 8/2 オスプレイ横田配備反対連絡会
- * 8/7 高裁前で宣伝行動+ピラ撒き
- * 8/7 弁護士・原告団会議
- * 8/20 日教組関係者など横田 F W
- * 8/22 N H K 記者基地案内・説明
- * 8/26 NEWS 印刷・発送作業
- ☆☆☆☆☆☆以下は、基地の現状など☆☆☆☆☆☆
- ※ 6/21 立川基地で自衛隊ヘリ UH-1J 着陸失敗事故。
- * 7/2 物資投下訓練 (2 個)
- * 7/3 米独立記念日=基地南東で打ち上げ花火
- * 7/1 第 353 特殊作戦群第一分遣隊 (CV22), 第 21 特殊作戦中隊 & 第 753 特殊作戦航空機整備中隊に名称変更

- * 7/6 E3B 飛来
- * 7/19 在韓米軍オースン基地の A-10 が④機飛来
- * 7/20 第 7 回航空機空中衝突防止会議開催 ⑭機参加
- * 7/21 A10 ③機離陸～ 7/22 ④機飛来～ 7/23 ⑤機離陸
- * 7/22 CV-22 ③機, 岩国経由で嘉手納基地へ
- * 7/26 CV-22 ③機, 横田基地に帰投
- * 7/30 周辺自治体に非通知のパラシュート降下訓練
- * 8/2 C130 が④機で飛行訓練中に計 5 個の物資投下
- * 8/5～8/13 グローバルホーク (高高度無人偵察機) ④機が横田に飛来。秋まで横田に居座る予定。
- * 8/8 C130 ②機がそれぞれ 2 個の物資投下
- * 8/17 CV22 ③機が沖縄嘉手納基地へ
- * 8/19～21 サムライ即応監査訓練実施
- * 8/20～8/23 日米施設部隊・共同滑走路被害復旧訓練
- * オスプレイの動向は、p 6 に掲載
- ☆☆☆☆☆☆以下は、今後の予定など☆☆☆☆☆☆
- * 8/27 高裁前で宣伝行動+ピラ撒き
- * 9/1 オスプレイ署名+宣伝行動 (福生駅東口)
- * 9/5 弁護士+原告団会議
- * 9/5 なくす会+原告団役員会議
- * 9/6 オスプレイ横田配備反対連絡会
- * 9/8 横田基地の現状・学習会講師 (三多摩実行委主催)
- * 9/10 全国基地連事務局長会議 in 那覇
- * 9/11 嘉手納基地訴訟高裁判決
- * 9/12 辺野古支援, 沖縄外務省要請
- * 9/14～9/15 日米友好祭 (基地開放日)
- * 9/17 第 9 次横田・高裁審理 (結審?)
- * 9/28 全国基地連・学習会&交流会
- * 9/29 全国基地連総会 in 大和 (厚木)
- * 10/11 オスプレイ署名+宣伝行動 (箱根ヶ崎駅)
- * 10/25 岩国基地訴訟高裁判決 (広島高裁)

全国基地爆音訴訟原告団 連絡会議（全国基地連） 第5回総会のお知らせ

全国基地連総会は、2016年に私たちが担当して第4回を行いました。今回は厚木基地訴訟原告団が担当で、以下の日程で行われます。出席希望者は、福本(090-4951-0800)までお知らせください(8/31締切ですが…)

◇9月29日（日）9時30分～

全国基地連第5回総会と講演（欧州WHOによる航空機騒音の環境基準など＝松井北大教授）
場所：神奈川県大和市渋谷学習センター（IKOZA）
（小田急線・高座渋谷駅前）

◇9月28日（土）には総会の前段として、以下の企画が予定されています。

- ①厚木基地フィールドワーク：13時～15時
- ②弁護団講演（この間の基地訴訟判決と成果）：16時～18時

NEWS内容 (CONTENTS)

東京高裁前9月17日14時集合……………	1	横田基地で燃料等流出事故が134件！……………	5
オスプレイ配備で被害増大～アンケートで判明……………	2	7～8月のCV-22オスプレイ動向……………	6
オスプレイが住宅地上空で射撃訓練をしている……………	3	うるさい！と思ったら……………	7
移転跡地問題で住民説明会開催～成果と今後の戦い……………	4	経過報告と今後の予定……………	7
		全国基地連総会のお知らせ、天欄……………	8

天欄

▶8月7日朝、霞が関の高裁前でピラを配った。参加は6名。朝6時台の電車はまだ空

いて、何とか空席に座ることができた。朝8時15分位から9時半頃まで、地下鉄霞が関駅の階段を登ってきた人々を中心にマイクで声をかけながらピラを配った。裁判所で働いている人々が多い。もしかすると阿部潤裁判長がいたかもしれない。受け取りは余り良くない。夏休みの見学だろうか、中学生くらいの子どもの集団も通り、彼らは好奇心をもってピラを受け取ってくれた。労働現場での弾圧をテーマに同じようにピラ配りにきたグループがあり、仲良く交代でマイクを握り、配っているピラを交換した。▶学校で習う三権分立…立法・司法・行政の原則。それが基地周辺で守られているだろうか？高裁審理にむけた打ち合わせで、阿部潤裁判長が「一回の弁論で結審、次の弁論で判決」という方針を強引に押しつけ、その日程は「9月17日午後3時から」だという。▶オスプレイの不意打ち配備から正式の部隊発足を経て、夜間を中心とした旋回訓練、離着陸訓練、ホバリング訓練などが増えている。また、後部ハッチを開いて機銃機関銃を突き出し、斜め下を狙って飛ぶ姿も40回以上目撃されている。▶毎日新聞は、横田基地でこの8年間の間に134件の燃料などの流出事故があり、通報されているのは3件に過ぎないという調査結果を報道した。▶外務省や環境省や防衛省への申し入れは何度もやってきた。去る6月5日の全国基地連要請行動での政府側回答＝暖簾に腕押しとはこのことかと感じ入るあきれ無内容な答えに、全国からかけつけた仲間から

は怒声もれる。▶せめて裁判所が日米安保の実態、周辺住民の被害の増大に正面から向

き合い審理してほしい。現地に来てほしい、原告の話聞いてほしい、国の不作為を独立した裁判所として審理してほしい。東京高裁・第8民事部は、ていねいな審理を行ってください」と題するピラ。阿部潤裁判長は受け取って読んでくれただろうか？高裁で働く人々は、行政と立法の横暴をチェックする基本的な任務を負っている自らを省みただろうか？▶高裁前でのピラ配りは、8月27日と9月にもう1回行うことになっている。そして、このままいくと9月17日たった1回だけの高裁弁論になる可能性が高い。法廷を一杯にし、原告・支援者の力を合わせて、三権分立の原則を捨て去って恥じない東京高裁・阿部裁判長に怒りの声をぶつけよう。(K)▶去る8月20日、三多摩平和運動C経由で横田基地の案内を依頼された。所用で10分ほど遅れることになったが、待ち合わせ場所のサウスゲート前に着くと、ゲートの内側約30mのところMPの車2台と自衛隊の車2台が止まっており、迷彩服を着た自衛隊員が、「何をしているのだ」と誰何。事情を説明すると引き下がり、次はMPが来て、「ゲート前の土地は横田基地なので退去せよ」と。そのうち福生警察のパトカーも来てうろろ。結局は早めに切り上げたが…。▶岩国基地では民間機の窓から基地内を撮影した乗客（基地監視行動を行う仲間）に、画像を削除しろと航空会社乗員が命令したという。乗員と話を詰めると、米軍が航空会社に乗客に基地内を撮影させるなど圧力をかけていることが判明。米軍は怪しい！（M）